

PRESS RELEASE

大阪府内初の地域医療連携推進法人を設立 本学が中心となって北河内地域の医療・介護の充実に貢献

【本件のポイント】

- 本学はじめ北河内の12法人・個人が参加
- 大学が関与して設立されるものとして全国 3 例目
- 相互連携により質の高い医療・介護を提供

学校法人関西医科大学(大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・友田幸一、以下「本学」)が中心となって北河内医療圏所在の12の法人・個人(※後述法人概要参照)の参加を得て設立した「北河内メディカルネットワーク(略称「KMN」)」が、6月12日(水)に大阪府から地域医療連携推進法人*1の認定を受けました。これは大阪府内初の認定となります。

地域医療連携推進法人は、2017 年 4 月の医療法改正に伴い創設された制度で、「競争から協調への転換」の観点から医療機関相互の機能分担や業務連携を推進し、地域において質の高い効率的な医療を提供することを目的としています。本学はこの制度を活用してより良い医療・介護サービスを提供するため、北河内医療圏で医療機関等を経営する法人・個人に参加を呼びかけ、今回の認定を実現しました。

KMN は今後、社員間で医療・介護の共同研修や情報共有などの相互連携を行います。本学が 90 年以上に渡って磨いてきた教育指導プログラムや医療安全・感染対策のノウハウを社員間で共有し、将来的には医薬品・診療材料の共同購入調整を検討するなど医療・介護の効率化を図り、急性期~回復期~療養期・慢性期の医療のみならず介護サービスの質の向上に努め、地域全体の健康と長寿を支えます。

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室(岡田)

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話:072-804-2128 ファクス:072-804-2638 メール:kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

2019年6月14日 No.00123 **関西医科大学** KANSAI MEDICAL UNIVERSITY

PRESS RELEASE

		法人概要
	称:	地域医療連携推進法人 北河内メディカルネットワーク
	称:	KMN(「Kitakawachi Medical Network」の頭文字)
在	地:	大阪府枚方市新町 2-5-1
可	日:	2019年6月12日 (水)
動区	域:	大阪府北河内医療圏(枚方市、守口市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市)
	員:	代表理事:山下 敏夫(学校法人関西医科大学 理事長)
		理事:小林卓(社会医療法人山弘会理事長)
役		板垣 通孝(医療法人河北会 理事長)
		吉田 和正(医療法人毅峰会 副理事長)
		津田 信幸(医療法人和敬会 寝屋川南病院 病院長)
		監事:宮﨑悦子(医療法人道仁会理事長)
		亀廣 摩弥(医療法人亀廣記念医学会 理事長)
	員:	学校法人関西医科大学(附属病院、総合医療センター、香里病院、くずは病院)、
		社会医療法人山弘会(上山病院)、医療法人河北会(河北病院)、
		医療法人亀廣記念医学会 (関西記念病院)、医療法人 (社団) 有恵会 (香里ヶ丘有恵会病院)、
		医療法人中屋覚志会(津田病院)、医療法人清水会(鶴見緑地病院)、
社		医療法人道仁会(道仁病院)、医療法人和敬会(寝屋川南病院)、
		医療法人りんどう会(向山病院)、医療法人毅峰会(吉田病院、青樹会病院)、
		小西由香里(松島病院)
		※順不同、() 内は連携に参加する医療機関名
	可	*************************************

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室 (岡田)

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話:072-804-2128 ファクス:072-804-2638 メール:kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

PRESS RELEASE

以 関西医科大学 KANSAI MEDICAL UNIVERSITY

別添資料

<KMN の取り組み>

- ○KMN は複数の医療機関等の間で"顔の見える"関係を構築、深化させ、広い視野で今後の医療・介護全般の課題について相談し合う風土を醸成します。今後、以下の連携推進業務を実施・検討します。
 - ・医療安全・感染対策の質向上: 複数の医療機関等による相互支援体制の構築、専門の担当者による 医療機関等訪問(相互ラウンド)・共同研修・出張セミナーの実施
 - ・医療・介護従事者の能力向上: 共同研修や相互派遣の実施
 - ・医療・介護の効率化: 患者紹介の円滑化、診療機能分担強化、医薬品・診療材料の共同購入調整 など
- ○これらの連携を通じて、地域の患者さんにとっては以下のメリットが生まれると考えています。
 - ・社員相互で診療ノウハウが共有されることで、より安全・安心の医療サービスを享受できること
 - ・KMN の個々の医療機関等の多様性を生かし相互に支援を行うことで、住み慣れた地域で、 切れ目のない適切な医療・介護サービスを利用できること
- ○KMN 以外の医療機関や介護施設などとの連携拡大も視野に入れ、今後、連携推進業務が軌道にのった段階で KMN の理念に賛同いただける社員を増やす努力をして参ります。
- ○KMN は、大阪府初の地域医療連携推進法人として、今後ますますその重要性が高まる 「地域包括ケアシステム」の構築・発展・進化に貢献できるよう取り組んでいきます。

<参考資料>

地域医療連携推進法人、及び地域包括ケアシステムに関する参考資料をご紹介します

・地域医療連携推進法人制度について(厚生労働省)

地域医療連携推進法人制度について (平成29年2月17日医政発0217第16号)

- ►URL: https://www.mhlw.go.jp/content/000328791.pdf
- ・地域包括ケアシステム(厚生労働省)

地域包括ケアシステムの実現へ向けて

►URL: https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi kaigo/kaigo koureisha/chiiki-houkatsu/

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室 (岡田)

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話:072-804-2128 ファクス:072-804-2638 メール:kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp